

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	駒ヶ根市移住定住促進事業
事業主体 (連絡先)	信州駒ヶ根暮らし推進協議会 (事務局：駒ヶ根市役所 駒ヶ根市赤須町 20 番 1 号)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2, 512, 790円 (うち支援金：2, 010, 000円)

事業内容

移住定住促進事業における課題を踏まえ、行政・民間・住民など地域の多様な関係者がより一丸となって支援体制を見直し、若い世代に向け地域のよりリアルで有益な情報を継続的に発信、マッチングしていく取り組みを行った。

- ①若い世代に向けた移住や暮らし空き家にまつわる情報発信事業【ホームページの開設】
- ②移住パンフレットの作成
- ③全国版情報誌への掲載
- ④移住セミナー、移住者交流会の開催



【移住者交流会の様子】

【目標・ねらい】

- ①移住相談件数の増加
- ②空き家バンクの申請・登録件数の増加
- ③移住者との交流の推進
- ④情報発信の強化

事業効果

- 移住相談件数
 - ・来訪者 R3：202名 → R4：211名
 - ・電話・メール R3：25件 → R4：79件
 - ・空き家案内 R3：10件 → R4：25件
- 空家バンク申請・登録件数
 - ・申請物件数 R3：19件 → R4：25件
 - ・登録物件数 R3：11件 → R4：11件
- 移住セミナー 1回 参加者 8人
- 移住者交流会 4回 参加者 64人
- ポータルサイト PV数 3月 1100PV

※自己評価【B】

【理由】

- ・移住相談件数増加
- ・空き家バンク関連の問合せ増加
- ・ポータルサイト目標 PV 達成
- ・年度末の納品が多かったため、効果が出てくるのが来年度以降

今後の取り組み

- ・来年度もポータルサイトに関して、引き続き事業の継続を行い、空き家の情報を充実させるとともに新たに雇用の情報を掲載し、ホームページの情報発信の強化を図る。
- ・空家バンク登録件数をさらに増加させるために空き家の相談会を定期的に開催し、定住に繋げる。
- ・市とも引き続き、連携を図り、セミナーや交流会を通じて移住・定住の促進に繋げる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある